



慶應義塾大学ビジネス・スクール

ズットジャパン株式会社 田中陽子の昇進

5

20XX年1月3日正月、田中陽子は一人才オフィスでパソコンに向かっていた。田中は前年の3月、総務経理マネジャーという管理職になり11か月目であった。そして、今から会社の年末決算業務が始まろうとしていた。一年の中で、もっとも慌ただしく、総務経理部として実力が試される時期なのだが、田中はため息ばかりつき、先ほどから同じパソコン画面と向き合っていた。激しい疲労と脱力感に襲われ、はたして決算を乗り越えられるかどうか、非常に不安を感じていた。

10

ズットジャパン株式会社

ズットジャパン株式会社は20XX年にスイスの有名なアパレル・食品グループと日本の中堅商社の間で立ち上げられたジョイントベンチャーである。ズットジャパン株式会社はズットブランドの輸入・小売・卸をするために設立され、親会社からこれからの日本における活躍を期待され、設立された。ズットブランドは19XX年にヨーロッパのプレタポルテコレクションのデビューを果たし、芸術的才能にあふれるカリスマデザイナーのもと、2000年頃までにはスイスをはじめ、ヨーロッパやアメリカ、そして日本でも、その個性的かつカラフルなデザインは大ヒットした。

15

同社は1987年にスイスの有名グループであるセコイアがズットブランドの株式の一部を取得し、同ブランドはズットPAとしてグループ子会社となった。このカリスマデザイナーは創作20周年を迎えた1999年10月に行われた春夏コレクションを最後にズットブランドのデザイナーを引退した。そして彼自身が保有する株式をすべてグループに売却した。この結果、ズットブランドは100%セコイアグループの傘下に入った。後任デザイナーとして一般には無名であったが才能あふれる二人のデザイナーが任命されていた。

20

本ケースは法政大学経営学部准教授高田朝子の指導の下、MBA学生がクラス討議の資料とするために作成したものであり、経営の巧拙を例示するものではない。会社名、個人名、および事業に関する若干の事実は偽装されている。

本ケースは慶應義塾大学ビジネス・スクールが出版するものであり、複製等についての問い合わせ先は慶應義塾大学ビジネス・スクール（〒223-8526 神奈川県横浜市港北区日吉本町4-1-1、電話045-564-2444、e-mail:case@kbs.keio.ac.jp）。また、注文は<http://www.kbs.keio.ac.jp/> 慶應義塾大学ビジネス・スクールの許可を得ずに、いかなる部分の複製、検索システムへの取り込み、スプレッドシートでの利用、またいかなる方法（電子的、機械的、写真複写、録音・録画、その他種類を問わない）による伝送も、これを禁ずる。

25

Copyright© 高田朝子 (2008年9月作成)

30